

アキュラホームが「木造住宅合理化システム」認定取得支援 第15B次認定 アキュラネット会員4社が取得

株式会社アキュラホーム（埼玉県さいたま市、社長：宮沢俊哉）は、工務店事業支援の一環として、当社が展開する全国の地域工務店・ビルダー組織「アキュラネット」の会員企業を対象に、平成12年度（2000年）より、財団法人日本住宅・木材技術センターが実施する「木造住宅合理化システム」認定の取得支援活動を行ってまいりました。この度第15B次認定（平成15年度後期）において、当社がサポートした4社全てが「木造住宅合理化システム」認定を取得しました。（下記参照）これまでに取得支援を行った企業は今回の4社を含めて53社となります。

「木造住宅合理化システム」は、平成元年より財団法人日本住宅・木材技術センターが認定事業を実施するもので、木造軸組工法による合理的な生産・供給システムを認定することにより、良質な木造住宅の供給を促進し、国民の居住水準の向上に寄与することを目的としています。

工務店は「木造住宅合理化システム認定」取得によって自社の意識向上とともに経営基盤も強化され、さらには高い技術力の証明としてアピールすることができるので、ユーザーからの信頼度向上に大きく寄与します。

アキュラホームは25年にわたる住宅事業を通じて培った技術や認定取得の経験をもとに、優れた技術力を持ちながらも認定取得のためのノウハウや情報を持ち合わせていないアキュラネット会員工務店・ビルダーに対して支援を行ってまいりました。支援内容は、その土地の気候風土などの地域特性と消費者ニーズを最大限に取り入れた独自の商品開発と、受注・設計・生産・供給などの生産システムが合理化されたものであり、これまでに認定支援を受けた計53社が独自認定として取得しています。

アキュラホームでは地場工務店の活性化を目指し、独自に開発した住宅建設合理化システムによる支援活動を通じて、全国の会員工務店・ビルダー全体の技術力を底上げするとともに、顧客満足度を高めていきたいと考えています。

第15B次（平成15年度後期）「木造住宅合理化システム」認定取得企業（計4社）

	認定番号	都道府県	社名	システム名称
1	S04B-2	香川県	(有)田中工務店	「TAC - がいな家」工法
2	S04B-3	静岡県	(株)ナカノハウジング	NH - ピュアシステム
3	S04B-4	千葉県	(株)デクト	デクトシステム
4	S04B-5	愛知県	(株)岡崎住宅	エクセラシステム

認定番号順に掲載

木造住宅合理化システム

木造軸組工法による合理的な生産・供給システムを認定することにより、良質な木造住宅の供給を促進し、国民の居住水準の向上に寄与することを目的としており、平成元年度（1989年度）より財団法人日本住宅・木材技術センターが認定事業を実施しています。

背景

地域の中小工務店・ビルダーなどは、認定取得における情報やノウハウを持ち合わせておらず、現場や施工において独自の工夫や技術的蓄積を持つものの、なかなかそれを認定取得申請にまでまとめあげることができないのが現状です。また、住宅F C（フランチャイズチェーン）本部が認定を取得し、加盟店がそれを利用する形態もありますが、この場合だと、加盟店が自社の強みや地域特性などを十分に反映できず、F C本部に依存した事業経営体質となりがちです。地域特性の反映と地域密着は一般ユーザーの要求であり、地域ビルダーの課題でもあります。

アキュラホームの取り組み

アキュラホームでは、全国の地域工務店・ビルダーの活性化をはかり、独自に開発した住宅建設合理化システム「アキュラシステム」による経営支援・育成事業の一環として、このような認定取得支援活動などを行っています。

1998年には、財団法人日本住宅・木材技術センターより「新世代木造住宅供給システム」認定を受け、アキュラシステム導入企業のバックアップ策として、全国の地域密着で活躍する地域ビルダーをネットワークで結ぶ組織として「アキュラネット」を発足しました。

これにより日本の伝統的木造軸組工法による会員相互の発展を目指して、経営・販売支援をはじめとしたフランチャイズなみのサービスをオープンかつ低価格に提供しています。

また、アキュラネットではフランチャイズチェーンのように、強制的な資材供給や中間マージンがないために、高規格で安価な資材をオープンに調達でき、技術の共同研究、共同仕入れ情報をはじめ、広告、宣伝活動なども共有・共用するなど、ネットワークのスケールを活かして、大幅な効率化とコスト低減を実現しています。

全国統一規格の住宅ではなく、地方の気候や風土を知り尽くした地場の工務店・ビルダーが、お客様のニーズを最大限に取り入れながら、注文建築で一棟一棟建てていくことがアキュラネットの最大の特長となっています。

新世代ハウスの建設・普及を核に、経営支援、販売支援などを供給するアキュラネットは、日本で最も流通している木造軸組工法を基準としており、フランチャイズチェーンのようなクローズドな形態ではなく、テリトリー性のないオープンシステムであるため、地域特性を熟知した地場工務店が主体性を維持しながら各社オリジナルで供給できるという点が、全国各地の工務店・ビルダーから支持を受けており、現在会員数は600社を超えております。2003年度のアキュラネットによる木造住宅総受注棟数は約7,000棟で、アキュラネット発足以来では26,000棟を突破しています。

< 会社概要 >

社名 : 株式会社アキュラホーム

所在地 : 埼玉県さいたま市桜木町 1-7-5 ソニックシティビル 20F

4月5日より本社移転します 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-10-6 シーノ大宮ノースウイング 15F

電話 : 048-631-2333 (代) TEL・FAX 番号は変わりません

創業 : 1978 (昭和53) 年9月

資本金 : 6,750 万円

従業員 : 190 名

事業 : 住宅事業、工務店支援事業、研究開発事業

業績 : 売上高80億円見込 (2004年2月期)